

# 石川県内の主要事業

## 治水

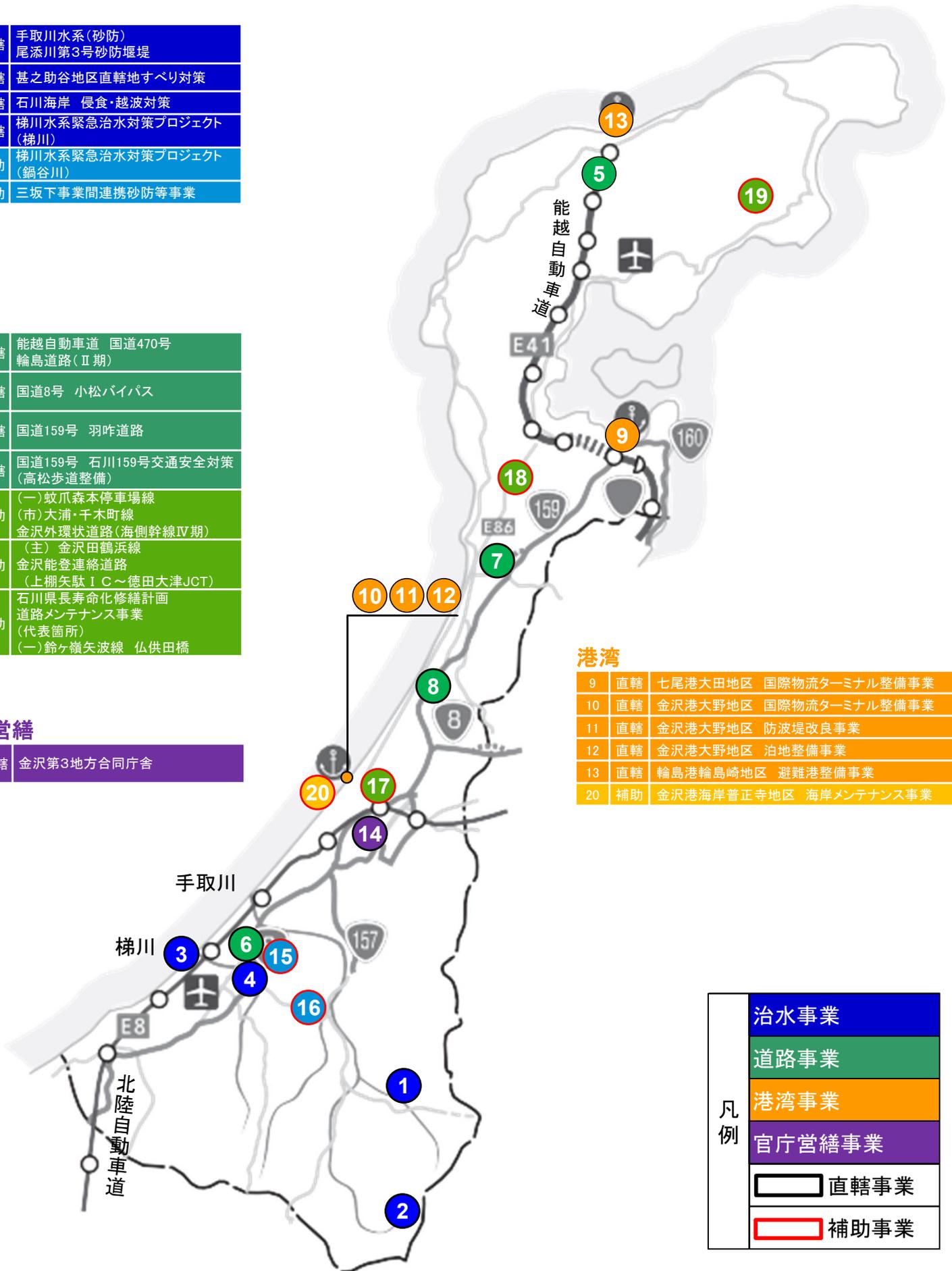
1	直轄	手取川水系(砂防) 尾添川第3号砂防堰堤
2	直轄	甚之助谷地区直轄地すべり対策
3	直轄	石川海岸 侵食・越波対策
4	直轄	梯川水系緊急治水対策プロジェクト (梯川)
15	補助	梯川水系緊急治水対策プロジェクト (鍋谷川)
16	補助	三坂下事業間連携砂防等事業

## 道路

5	直轄	能越自動車道 国道470号 輪島道路(Ⅱ期)
6	直轄	国道8号 小松バイパス
7	直轄	国道159号 羽咋道路
8	直轄	国道159号 石川159号交通安全対策 (高松歩道整備)
17	補助	(一) 蚊爪森本停車場線 (市)大浦・千木町線 金沢外環状道路(海側幹線Ⅳ期) (主) 金沢田鶴浜線
18	補助	金沢能登連絡道路 (上棚矢駄IC～徳田大津JCT)
19	補助	石川県長寿命化修繕計画 道路メンテナンス事業 (代表箇所) (一) 鈴ヶ嶺矢波線 仏供田橋

## 官庁営繕

14	直轄	金沢第3地方合同庁舎
----	----	------------



## 港湾

9	直轄	七尾港大田地区 国際物流ターミナル整備事業
10	直轄	金沢港大野地区 国際物流ターミナル整備事業
11	直轄	金沢港大野地区 防波堤改良事業
12	直轄	金沢港大野地区 泊地整備事業
13	直轄	輪島港輪島崎地区 避難港整備事業
20	補助	金沢港海岸普正寺地区 海岸メンテナンス事業

凡例	治水事業
	道路事業
	港湾事業
	官庁営繕事業
	直轄事業
	補助事業

てどりがわ  
**手取川水系直轄砂防事業の推進**  
 いしかわ はくさん おそがわ  
**石川県白山市（尾添川第3号砂防堰堤）**

R5補正事業費  
 70百万円

**事業の概要**

手取川水系の尾添川流域は、荒廃が著しい溪流や崩壊した斜面が多数存在し、河床内に不安定な土砂や流木が大量に堆積しており、昨今の気象変動による影響で頻発化している集中豪雨により水害・土砂災害が激甚化する危険性が高い流域です。

また、尾添川上流域の中ノ川では平成27年、令和3年に大規模な斜面崩壊が発生し、砂防工専用資材運搬道路や温泉引湯管が流失するなどの被害が発生しています。

尾添川第3号砂防堰堤では、「流域治水」の一環として土砂災害を防止するため、5か年加速化対策により砂防堰堤の整備を実施します。

**整備効果**

砂防堰堤工の整備により、手取川水系の土砂・洪水氾濫に対する治水安全度を向上させ、保全対象である白山市をはじめとした沿川地域における安全と安心を確保します。

**令和5年度補正予算の事業内容**

補正予算の充当により、尾添地区において、砂防堰堤工の整備を推進します。



▶ 北陸地方整備局管内の流域治水プロジェクトについては、下記にてご覧いただけます。

<https://www.hrr.mlit.go.jp/river/ryuikitsui/top.html>

# 甚之助谷地区直轄地すべり対策事業の推進

いしかわ はくさん  
石川県白山市

R5補正事業費  
130百万円

## 事業の概要

甚之助谷地すべりは、手取川水系牛首川の最上流部にそびえる霊峰白山の西側斜面に位置し、全国でも例が少ない高山地帯に存在する大規模な地すべりであり、現在も年間10cmを超える活発な地すべり活動が継続しています。そのため、昨今の気象変動による影響で頻発化している集中豪雨により土砂災害が激甚化する危険性が高い地すべりです。

昭和9年7月に発生した手取川大水害では、甚之助谷に隣接する別当谷で発生した地すべり由来の崩壊土砂が原因で河道が閉塞し、これが決壊したことにより、下流域の沿川一帯で多数の死者・行方不明者が発生しました。

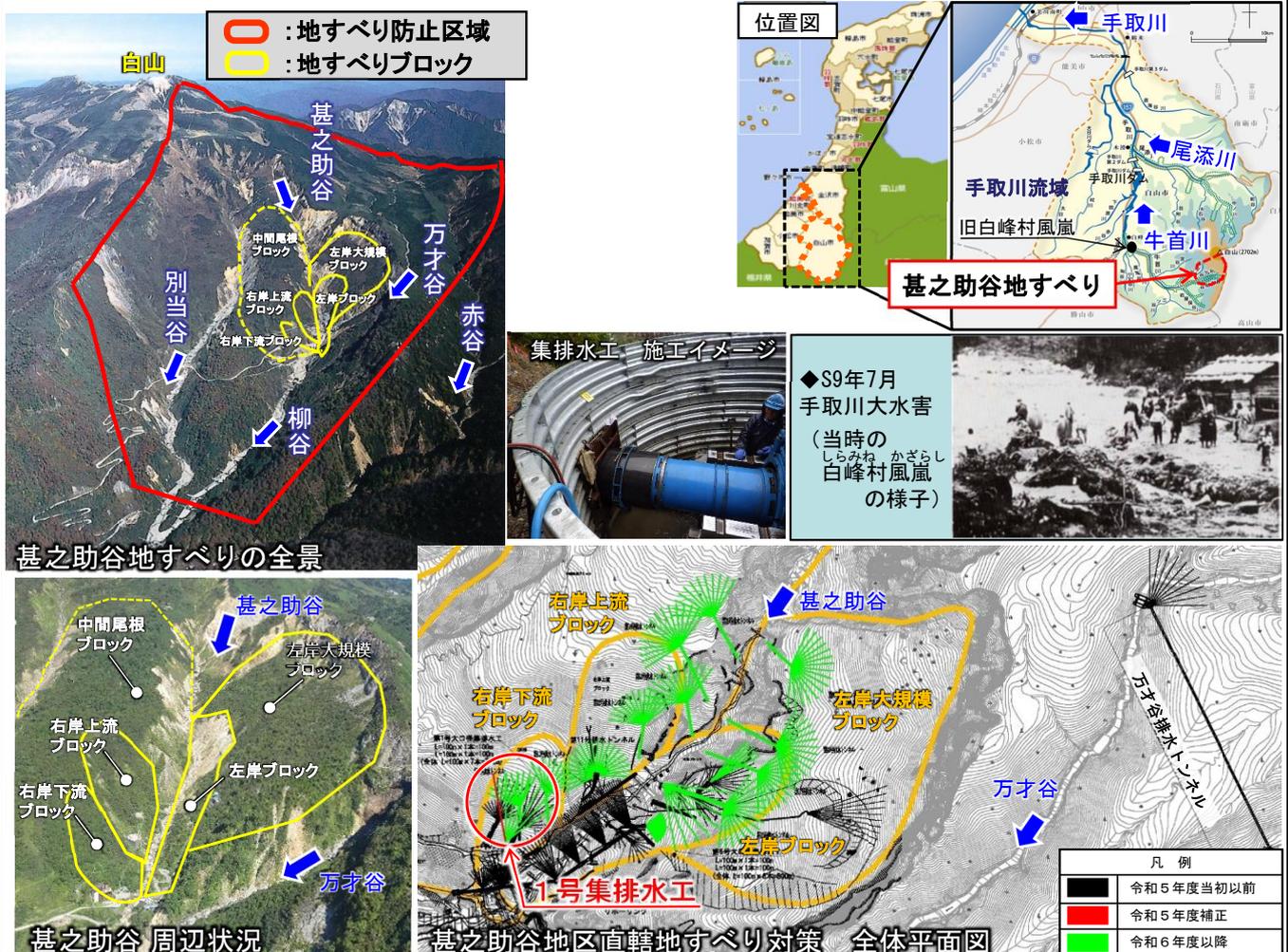
甚之助谷地区直轄地すべり対策事業では、「流域治水」の一環として土砂災害を防止するため、5か年加速化対策により集水井や排水トンネル等の各種地すべり防止施設の整備を実施します。

## 整備効果

地すべり防止施設の整備により、手取川水系の土砂災害に対する治水安全度を向上させ、保全対象である白山市をはじめとした沿川地域における安全と安心を確保します。

## 令和5年度補正予算の事業内容

補正予算の充当により、白峰地区において、地すべり防止施設の整備を推進します。



▶ 北陸地方整備局管内の流域治水プロジェクトについては、下記にてご覧いただけます。

<https://www.hrr.mlit.go.jp/river/ryuikisui/top.html>

## 事業の概要

石川海岸小松工区は侵食が著しく、毎年のように護岸等の被災を受けています。近年は海岸沿いの砂丘地も工場地帯や住宅地として発展が著しく、波浪による越波被害が発生すれば地域経済や雇用に大きな影響を与える恐れがあります。

このため、平成16年度から直轄海岸保全施設整備事業に着手し、抜本的な保全対策を推進しています。

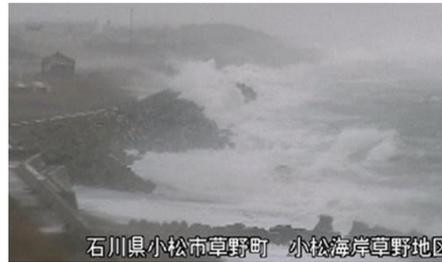
手取川水系における流域治水の一環として、海岸保全施設の整備を実施します。

## 整備効果

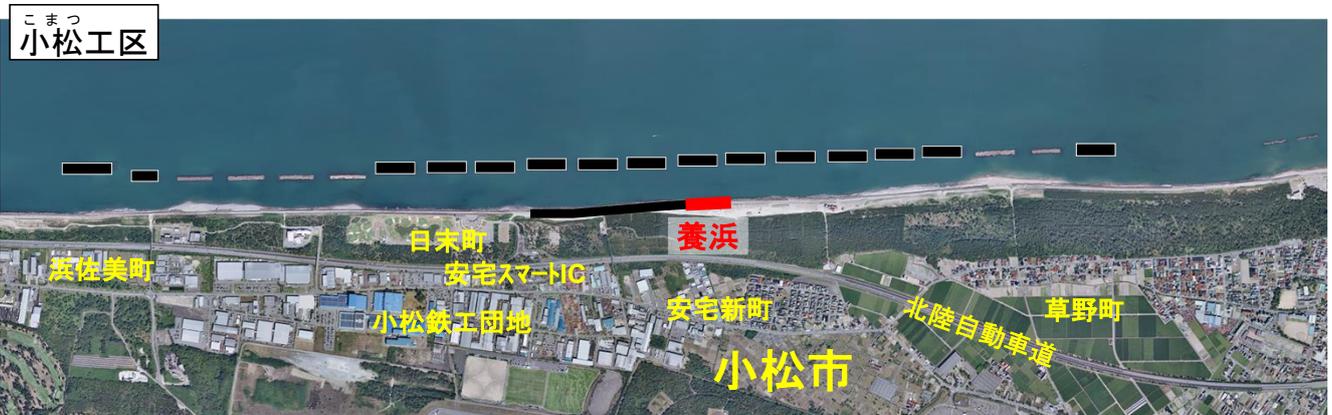
海岸保全施設整備を実施することにより、侵食対策とともに波の打ち上げ高の低減が図られ、背後地の安全度が向上します。

## 令和5年度補正予算の事業内容

補正予算の充当により、片山津・小松工区において養浜等を推進します。



養浜未整備済箇所の越波状況  
(令和4年12月14日)



凡例	
令和5年度当初まで	■
令和5年度補正	■

➤ 北陸地方整備局管内の流域治水プロジェクトについては、下記にてご覧いただけます。

<https://www.hrr.mlit.go.jp/river/ryuikitisui/top.html>

# 梯川水系緊急治水対策プロジェクト※1の推進

いしかわ こまつ のみ  
石川県小松市、能美市

R5補正等事業費  
436百万円※2  
2,560百万円※3

※2: 梯川河川改修事業のR5補正全体事業費  
※3: 梯川の河川等大規模災害関連事業費のR5補正全体事業費

## 事業の概要

令和4年8月豪雨では、梯川本川で越水による氾濫が発生した他に、支川では鍋谷川<sup>なべたにがわ</sup>の堤防決壊<sup>かけはしがわ</sup>や湊上川<sup>かすかみがわ</sup>等での溢水氾濫が発生したことによる広域での浸水被害が発生したことから、「梯川水系緊急治水対策プロジェクト」として、国、石川県、小松市、能美市が連携して河川整備によるハード対策と流域における対策や地域連携によるソフト対策を一体的かつ緊急的に実施します。

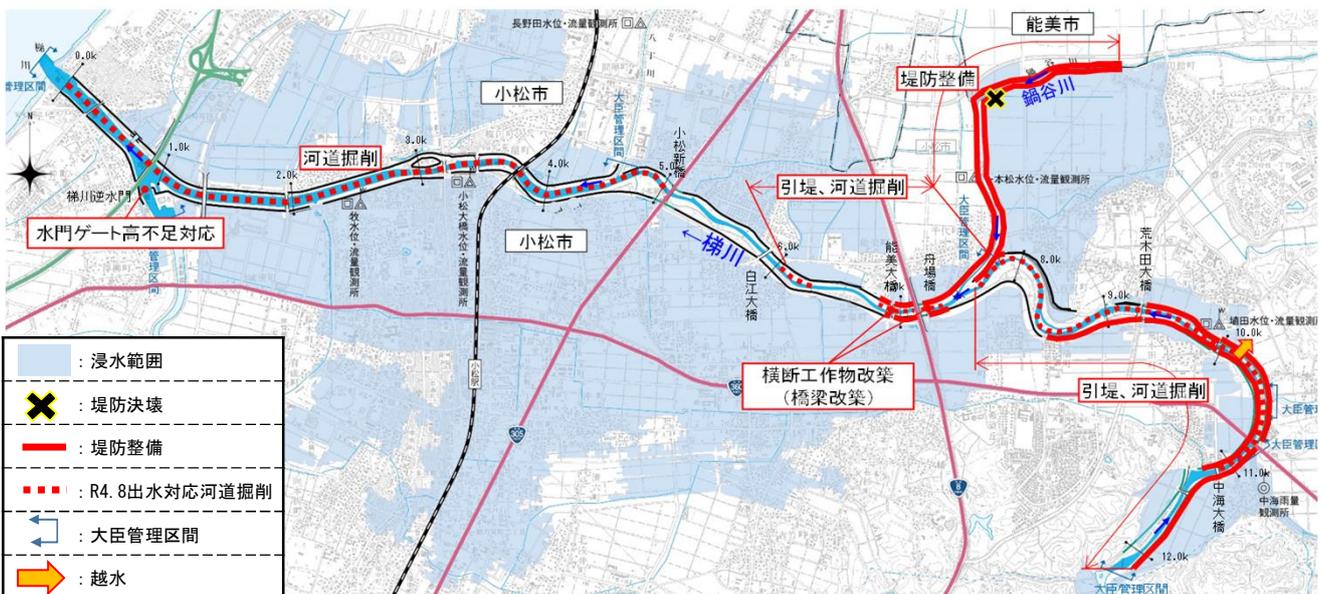
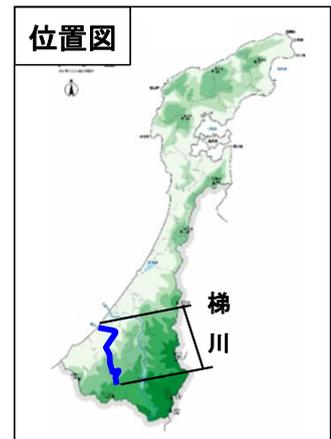
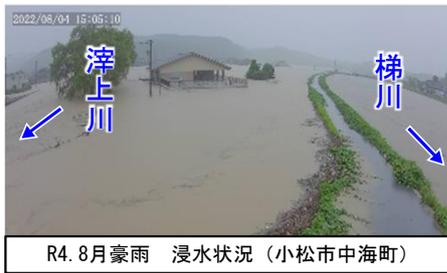
「梯川水系緊急治水対策プロジェクト」の概要

- 以下の3つを柱として取り組んでいきます。
  - ①氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策
  - ②被害対象を減少させるための対策
  - ③被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

関係機関が連携し、上記の3つの取組を実施し、令和4年度8月出水と同規模の洪水を安全に流下させ、内水等の浸水被害の軽減を目指します。

## 令和5年度補正予算の事業内容

補正予算の充当により、梯川水系緊急治水対策プロジェクトの「氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策」の内、国管理区間における水位低減を図る河道掘削、引堤を推進します。



※1: 「梯川水系緊急治水対策プロジェクト」

➤ 緊急治水対策プロジェクトの詳細は、下記にてご覧いただけます。

[https://www.hrr.mlit.go.jp/kanazawa/chisui/ryuiki\\_pro/ryuiki\\_pro\\_kentou\\_02.html](https://www.hrr.mlit.go.jp/kanazawa/chisui/ryuiki_pro/ryuiki_pro_kentou_02.html)

# 国道470号 <sup>わじま</sup> 輪島道路（Ⅱ期）事業の推進

<sup>いしかわ</sup> <sup>わじま</sup>  
石川県輪島市

R5補正事業費  
400百万円

## 事業の概要

<sup>わじま</sup> 輪島道路（Ⅱ期）は、「<sup>のうえつ</sup>能越自動車道」の一部として、災害時の緊急輸送路と速達性の確保、高速ネットワーク形成による第三次医療施設へのアクセス性の向上を目的とした、<sup>わじま</sup> 輪島市 <sup>すぎひらまち</sup> 杉平町から <sup>みいまちほんこう</sup> 同市三井町本江に至る延長6.8kmの道路事業です。

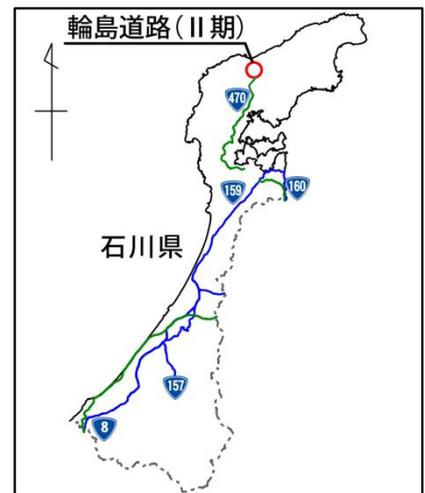
## 整備効果

- ・高規格幹線道路網の形成、災害に強いネットワークの形成
- ・第三次医療施設へのアクセス向上
- ・アクセス時間の短縮による地域の発展・観光の活性化

## 令和5年度補正予算の事業内容

<sup>わじま</sup> 輪島道路（Ⅱ期）では、現在、用地買収、改良工事および橋梁下部工事を推進しています。

補正予算の充当により、<sup>よこち</sup>横地地区の改良工事等を推進することで、事業の着実な進捗を図ります。



▲橋梁下部工事の施工状況



# 国道8号 小松バイパス事業の推進

石川県能美市～加賀市

R5補正事業費  
260百万円

## 事業の概要

小松バイパスは、一般国道8号の交通量増加への対応、交通渋滞解消、交通事故の削減を図るとともに、金沢バイパス、金沢西バイパス並びに主要地方道金沢小松線（加賀産業開発道路）と接続することにより、主要幹線道路のネットワーク強化を目的とする能美市大長野町から加賀市箱宮町に至る延長約15.6kmの道路事業です。

## 整備効果

- ・ 交通渋滞の緩和
- ・ 交通事故の削減
- ・ 緊急輸送道路としての信頼性向上

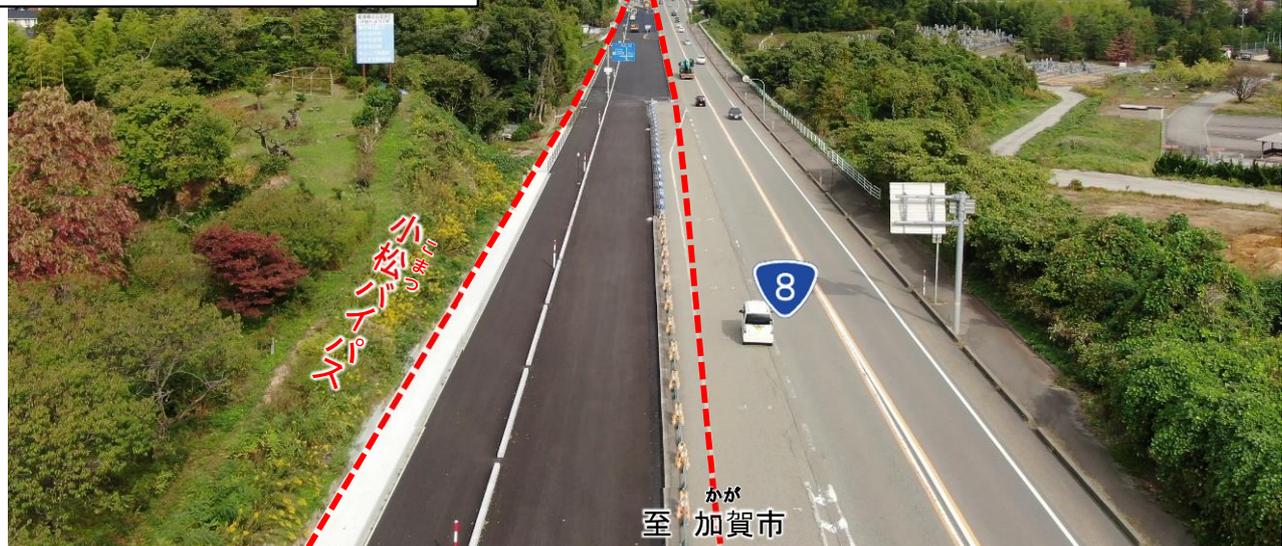
## 令和5年度補正予算の事業内容

小松バイパスでは、現在、舗装工事を推進しています。

補正予算の充当により、二ツ梨地区の橋梁上部工事等を推進することで、早期の4車線化に向けて事業の着実な進捗を図ります。



▲舗装工事の施工状況



# 国道159号 羽咋道路事業の推進

石川県羽咋市～羽咋郡宝達志水町

R5補正事業費  
300百万円

## 事業の概要

羽咋道路は、一般国道159号現道部の交通渋滞の緩和、交通事故の削減及びのと里山海道へのアクセス性向上等を目的とした羽咋市四柳町から羽咋郡宝達志水町二口に至る延長6.7kmの道路事業です。

## 整備効果

- ・交通渋滞の緩和
- ・交通事故の減少
- ・歩行者・自転車通行の安全性向上

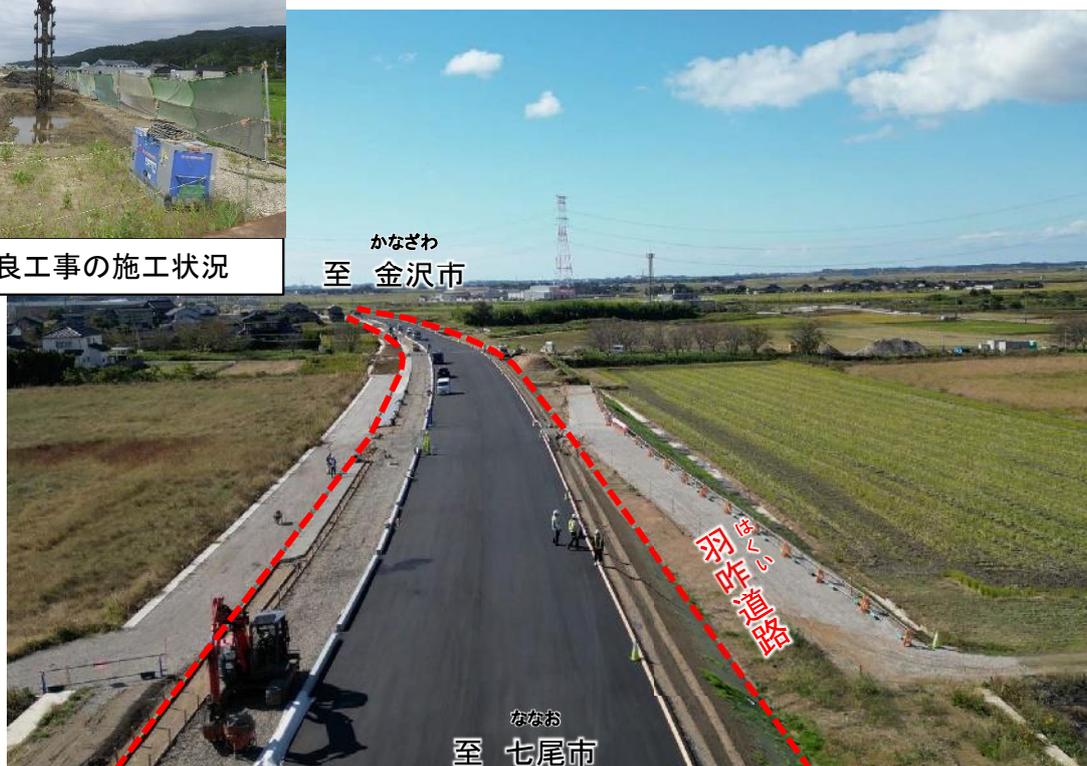
## 令和5年度補正予算の事業内容

羽咋道路では、現在、用地買収、改良工事及び舗装工事を推進しています。

補正予算の充当により、深江地区の改良工事を推進し、令和7年内の羽咋市四柳町～同市志々見町間開通に向けて事業の着実な進捗を図ります。



▲地盤改良工事の施工状況



いしかわ

たかまつ

# 石川159号交通安全対策（高松歩道整備）の推進

いしかわ  
石川県かほく市

R5補正事業費  
79百万円

## 事業の概要

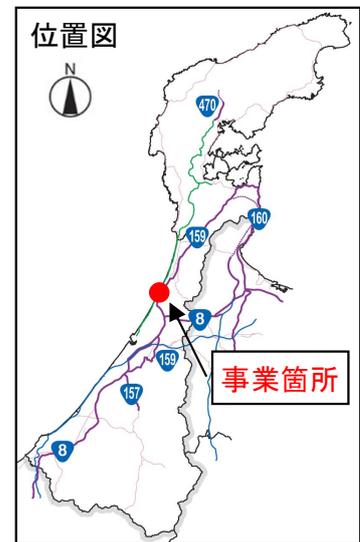
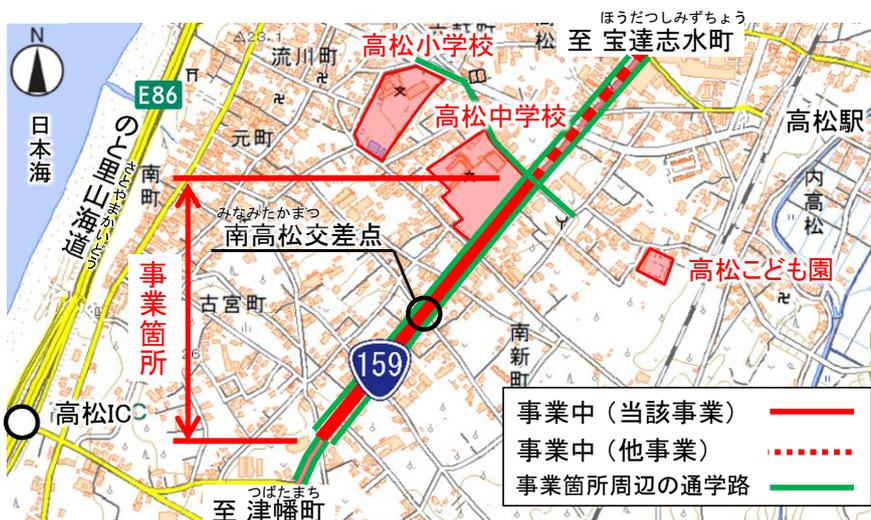
当該箇所は、かほく市高松地区の中心部に位置し、周辺には家屋が連担しており通勤、通学等としての利用が多い区間です。歩道が無いまたは歩道幅員が狭小な区間が多く、通学児童等の安全性が確保されていないことから、通学路合同点検の要対策箇所に抽出されています。

## 整備効果

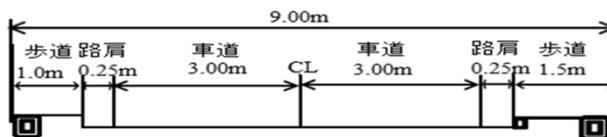
歩道整備により、歩行者の安全・安心な通行空間を確保

## 令和5年度補正予算の事業内容

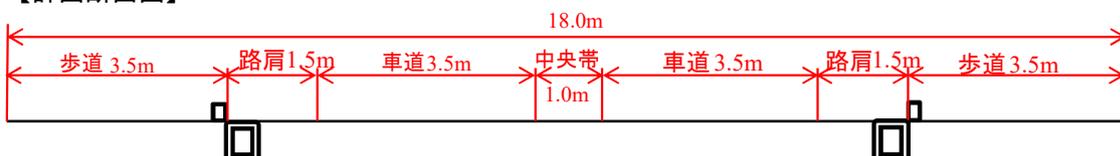
補正予算の充当により、高松歩道整備の歩道工事を実施することで、合同点検結果等を踏まえた交通安全対策等を推進します。



【現況断面図】



【計画断面図】



七尾港 大田地区  
国際物流ターミナル整備事業の推進  
石川県七尾市

R5補正事業費  
320百万円

### 事業の概要

七尾港は背後地域に主要産業である木材加工産業が集積しており、原材料である原木の供給拠点として重要な役割を担っています。近年の木材運搬船の大型化に対応するため、大田地区の物流ターミナルの整備を推進します。

### 整備効果

ターミナルの整備に伴い大型船舶が入港可能となり、海上輸送費用が削減されることで、地域産業の国際競争力強化が図られ、地域経済の安定と発展につながります。

### 令和5年度補正予算の事業内容

補正予算の充当により、航路の整備を推進します。

#### 【位置図】



かなざわ おおの  
**金沢港 大野地区**  
国際物流ターミナル整備事業の推進  
いしかわ かなざわ  
石川県金沢市

R5補正事業費  
300百万円

### 事業の概要

かなざわ かなざわ こまつ かが  
金沢港は金沢市・小松市を背後圏とする加賀地方の経済・産業の拠点となっており、外貿コンテナ定期航路の拡充や建設機械等の多方面への輸出など地域産業の国際競争力強化を支える港湾としての役割を担っています。

船舶の大型化に対応し、物流ターミナル機能を強化するため、航路の整備を推進します。

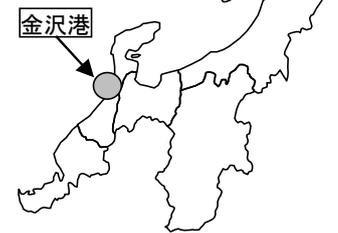
### 整備効果

ターミナルの整備に伴い大型船舶が入港可能となり、海上輸送費用が削減されることで、地域産業の国際競争力強化が図られ、地域経済の安定と発展につながります。

### 令和5年度補正予算の事業内容

補正予算の充当により、航路の整備を推進します。

#### 【位置図】



かなざわ おおの  
**金沢港 大野地区**  
防波堤改良事業の推進  
いしかわ かなざわ  
石川県金沢市

R5補正事業費  
400百万円

### 事業の概要

かなざわ かなざわ こまつ かが  
金沢港は金沢市・小松市を背後圏とする加賀地方の経済・産業の拠点となっており、近年は企業の進出、外貿コンテナ定期航路の拡充や建設機械等の多方面への輸出など地域産業の国際競争力強化を支える港湾としての役割を担っています。

防波堤（西）は、かなざわ 金沢港の静穏度確保に欠かせない重要な防波堤ですが、堤体の前面が洗掘され不安定な状態になっています。

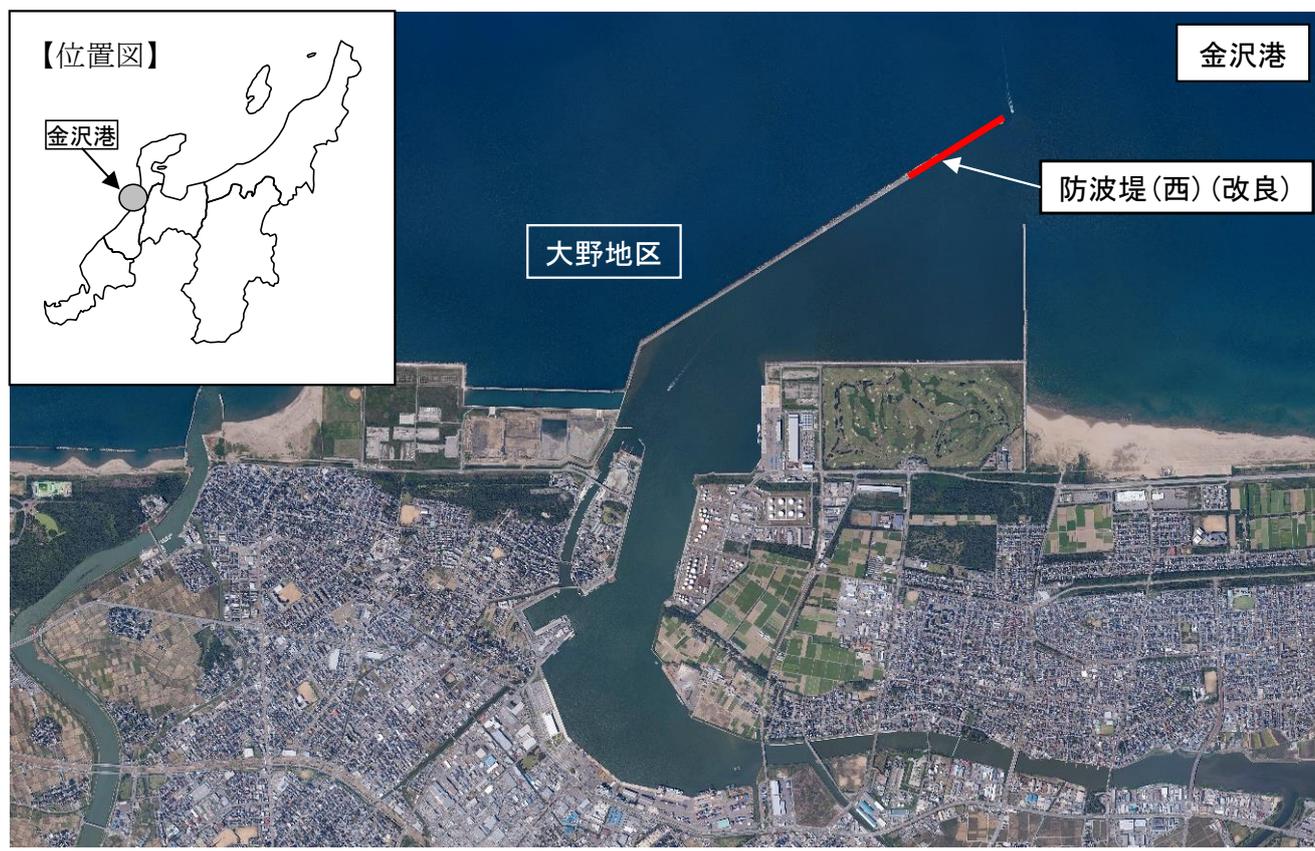
そのため、「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」により、その安定性を確保する防波堤改良事業を推進します。

### 整備効果

防波堤の安定性が確保され、荒天時の被災が回避できます。これにより安定した港湾荷役が可能となり、港湾利用が不可欠な企業群の経済活動が安定し、地域経済の安定と発展につながります。

### 令和5年度補正予算の事業内容

補正予算の充当により、防波堤の改良を推進します。



かなざわ おおの  
**金沢港 大野地区**  
泊地整備事業の推進  
いしかわ かなざわ  
石川県金沢市

R5補正事業費  
800百万円

### 事業の概要

かなざわ かなざわ こまつ かが  
金沢港は金沢市・小松市を背後圏とする加賀地方の経済・産業の拠点となっており、近年は企業の進出、外貿コンテナ定期航路の拡充や建設機械等の多方面への輸出など地域産業の国際競争力強化を支える港湾としての役割を担っています。

泊地(水深10m)は外貿コンテナ船などが安全に停泊し、荷役活動を行うための水域ですが、供用開始から約30年以上が経過し、港内に土砂が堆積していることにより、船舶の離接岸や回頭が困難な状況になっています。

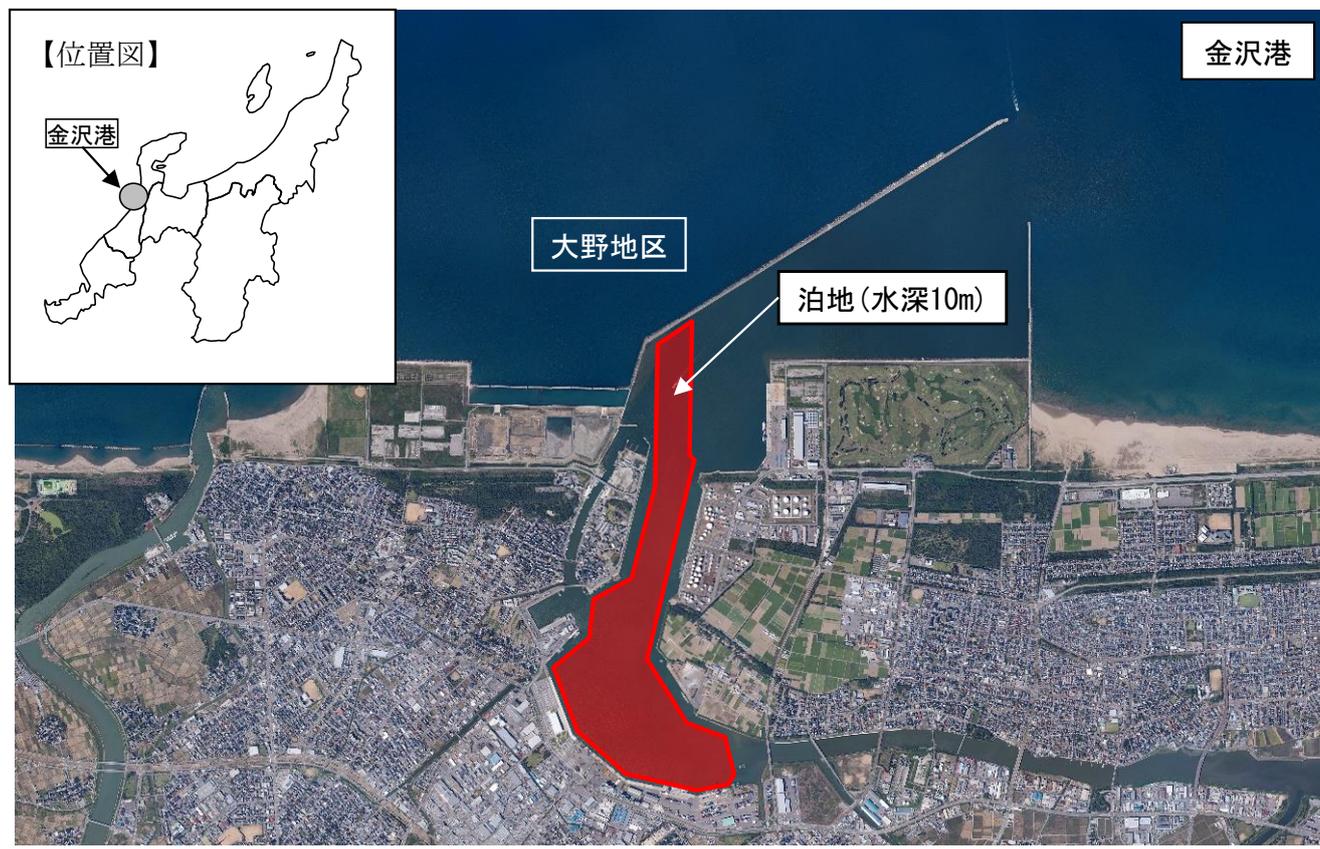
そのため、「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」により、岸壁前面の水深を確保する泊地の整備事業を推進します。

### 整備効果

泊地の水深が確保され、船舶が安全に離接岸できるようになります。これにより、事故の防止と安定した港湾荷役が可能となることで、地域経済の安定と発展につながります。

### 令和5年度補正予算の事業内容

補正予算の充当により、泊地の整備を推進します。



わじま わじまざき  
**輪島港 輪島崎地区**  
**避難港整備事業の推進**  
いしかわ わじま  
石川県輪島市

R5補正事業費  
321百万円

### 事業の概要

輪島港が位置する能登半島の沖合は、古くから航海の難所として知られる海象の急変地帯です。また、輪島港は暴風雨に際し小型船舶が避難のために停泊することを目的とする避難港として指定されていることから能登半島沖を航行する船舶が荒天時に安全に避難・避泊できる水域を確保する必要があります。

そのため、「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」により、安全に避泊できる水域を確保する防波堤整備事業を推進します。

### 整備効果

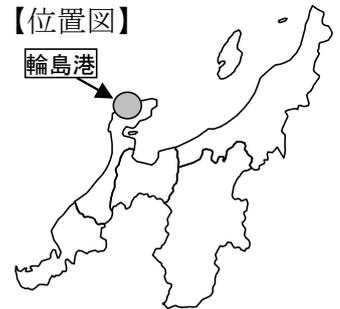
港内の静穏度が向上することで、荒天時に船舶が安全に避難・避泊できるようになり、海難事故の防止につながります。

### 令和5年度補正予算の事業内容

補正予算の充当により、防波堤の整備を推進します。

【位置図】

輪島港



輪島港



かなざわ

# 金沢第3地方合同庁舎 浸水対策

いしかわ かなざわ  
石川県金沢市

R5補正事業費  
36百万円

## 事業の概要

あさのがわ

金沢第3地方合同庁舎は、浅野川の洪水浸水想定区域内に所在し、庁舎1階及び地下階の浸水が想定されています。浸水により入居官署の災害応急対策活動へ支障が生じることから浸水対策を行うものです。

## 整備効果

浸水対策の実施により災害応急対策活動の継続が可能となります。

## 令和5年度補正予算の事業内容

補正予算の充当により、金沢第3地方合同庁舎の浸水対策を推進します。



【位置図】



【案内図】

### 「金沢第3地方合同庁舎の概要」

入居官署：金沢税務署  
金沢国税局税務相談室金沢分室  
石川行政評価事務所  
税務大学校金沢研修所  
名古屋入国管理局金沢出張所  
（独）製品評価技術基盤機構北陸支所  
東京管区气象台 金沢地方气象台  
東海北陸厚生局石川事務所  
石川労働局  
金沢保護観察所  
北陸地方整備局 金沢営繕事務所

所在地：石川県金沢市  
西念町3丁目4番1号

築年度：1991年  
構造：鉄骨鉄筋コンクリート造  
階数：地上9階地下1階建  
延床面積：15,634㎡



【写真】

かけはしがわ

# 梯川水系緊急治水対策プロジェクトの推進

いしかわ こまつ のみ  
石川県小松市、能美市

R5補正事業費  
430百万円※1

※1: 鍋谷川河川災害復旧等関連緊急事業のR5補正全体事業費

## 事業の概要

令和4年8月4日の豪雨により、鍋谷川において堤防が決壊するなど、床上浸水8戸、床下浸水26戸の甚大な浸水被害が発生しました。

このため、「梯川水系緊急治水対策プロジェクト」の一環として氾濫発生の危険性が高い区間等において、洪水対策として緊急的に河道掘削、築堤、遊水地等を実施します。

## 整備効果

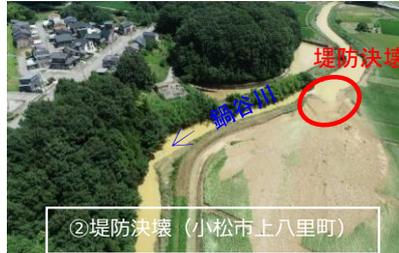
河道掘削、築堤、遊水地等を推進することで、鍋谷川流域の治水安全度を向上させます。

## 令和5年度補正予算の事業内容

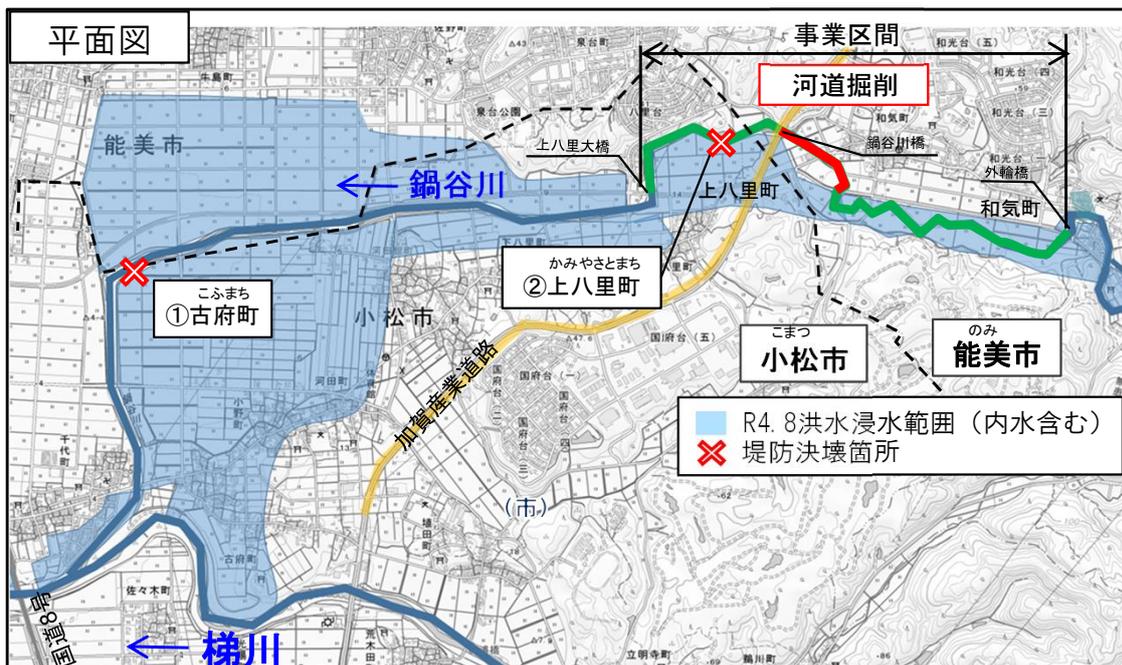
のみ わけまち

能美市和気町地内において、河道掘削を推進します。

### 被害状況 (R4. 8豪雨)



### 位置図



みさかした  
**三坂下事業間連携砂防等事業の推進**  
 いしかわ ほうさん  
**石川県白山市**

R5補正事業費  
 50百万円

**事業の概要**

被害想定区域に人家4戸、及び、第2次緊急輸送道路ともなっている国道360号がある土石流危険渓流であり、土石流による甚大な被害が想定されます。また、当渓流には砂防施設が無く、溪床には不安定土砂や倒木が堆積しており、今後の豪雨により土石流が発生する危険性があります。このため、砂防堰堤を整備し土石流災害を未然に防止するものです。

**整備効果**

砂防堰堤を整備することで、下流にある人家や道路を土石流から守ります。

**令和5年度補正予算の事業内容**

補正予算の充当により、白山地区の三坂下砂防事業を推進します。

事業費 : 50百万円  
 事業内容 : 堰堤工

**対象箇所全景**



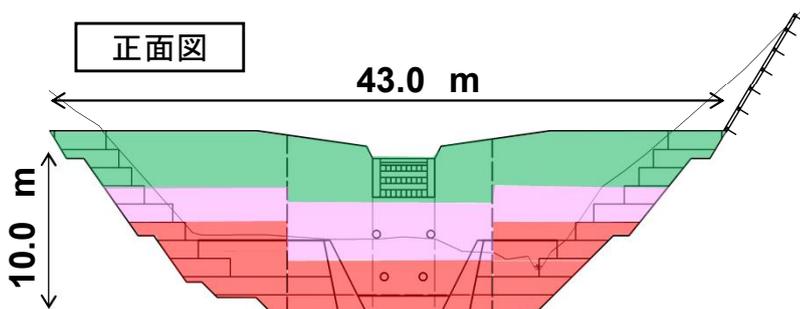
**位置図**



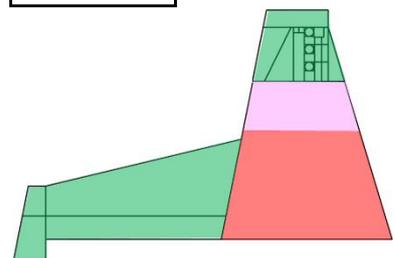
**凡例**

- : R4年度実施
- : R5年度当初
- : R5年度補正
- : R6年度以降

**正面図**



**側面図**



かなざわ  
[金沢外環状道路]

かがつめ もりもと  
(一) 蚊爪森本停車場線事業  
おお うら せ ぎ まち  
(市) 大浦・千木町線事業の推進  
いしかわ かなざわ  
石川県金沢市

R5補正事業費  
516百万円

事業の概要

かなざわ  
金沢外環状道路海側幹線は、山側幹線と一体となって、かなざわ  
金沢都市圏の外郭を形成し、交通の円滑化を図る幹線道路です。

かがつめもりもと  
一般県道蚊爪森本停車場線及び市道おお うら せ ぎ まち  
(金沢外環状道路海側幹線Ⅳ期)は、かなざわ  
海側幹線の一部を構成し、物流の効率化、主要渋滞箇所の解消及び地域間交流の支援を目的とした道路であり、かなざわ  
金沢市おこばたまち せぎまち  
大河端町～千木町間2.5kmの事業です。

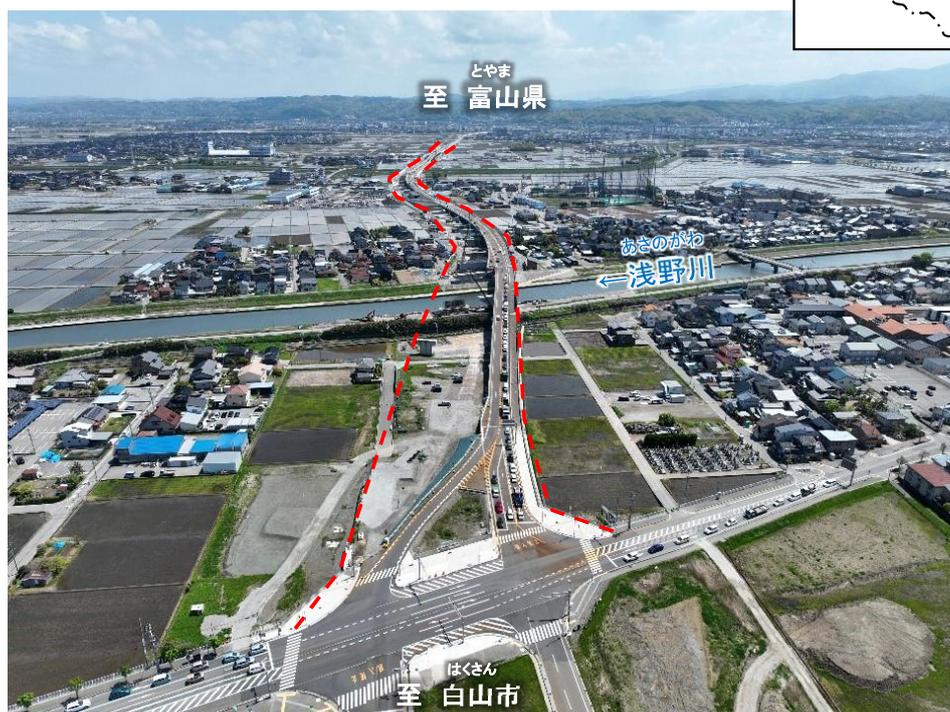
整備効果

- かなざわ  
・重点港湾金沢港へのアクセス向上
- かなざわ  
・金沢都市圏の交通渋滞の緩和ならびに交通事故の低減
- かが かなざわ のと  
・加賀・金沢・能登を繋ぐ広域交流の基盤を形成

令和5年度補正予算の事業内容

かがつめもりもと  
一般県道蚊爪森本停車場線及び市道おお うら せ ぎ まち  
では、現在橋梁上・下部工事を推進しています。

補正予算充当により、橋梁下部工事及び改良工事を実施し、早期開通に向けて事業を推進します。



かなざわのと  
[金沢能登連絡道路]

かなざわ たつるはま やないだ うわだな や だ  
(主) 金沢田鶴浜線事業(柳田IC～上棚矢駄IC)の推進

いしかわ はくい はくい し かまち  
石川県羽咋市・羽咋郡志賀町

R5補正事業費  
890百万円

### 事業の概要

かなざわのと かなざわ のと のうえつ  
金沢能登連絡道路は、金沢と能登地域の連絡を強化し、能越自動車道と一体となって広域交流の促進を図る幹線道路です。

かなざわ たつるはま やないだ うわだな や だ  
主要地方道金沢田鶴浜線の柳田IC～上棚矢駄IC間は、現道の交通混雑の緩和や広域交流の促進を目的として、はくい やないだまち し かまち うわだな  
羽咋市柳田町から志賀町上棚に至る延長約9.6kmの4車線化(ゆずりレーン)整備を行う事業です。

### 整備効果

- ・ 交通混雑の緩和
- ・ 交通事故の減少
- ・ 広域交流の促進

### 令和5年度補正予算の事業内容

かなざわ たつるはま やないだ うわだな や だ  
主要地方道 金沢田鶴浜線(柳田IC～上棚矢駄IC)では、現在、橋梁上・下部工事、改良工事及び舗装工事を推進しています。

補正予算充当により、改良工事及び舗装工事を実施し、早期開通に向けて事業を推進します。



いしかわ  
石川県長寿命化修繕計画の推進  
道路メンテナンス事業の推進

いしかわ ほうす のとちよう  
石川県鳳珠郡能登町

R5補正事業費  
1,247百万円※1

※1:道路メンテナンス事業（石川県橋梁長寿命化修繕計画）のR5補正全体事業費

### 事業の概要

(代表事例)

県道鈴ヶ嶺矢波線 仏供田橋は、昭和58年（橋齢40年）の架橋から老朽化が進み、早期に措置を講ずべき状態となっています。

仏供田橋は下部構造部の腐食が著しく進行していることから、橋台等の補修工事を推進することで、緊急輸送道路の機能強化や地域防災上の安全、安心の確保を図るとともに、予防保全型メンテナンスへの早期転換を図ります。

### 整備効果

- ・安心・安全な通行の確保
- ・緊急輸送道路の安全性強化

### 令和5年度補正予算の事業内容

補正予算の充当により、県道鈴ヶ嶺矢波線 仏供田橋において、橋梁補修工を推進します。



損傷状況



のとちよう  
至 能登町市街地



すず  
至 珠洲市

ぶくてん  
全景（仏供田橋）

かなざわ  
**金沢港海岸 普正寺地区**  
海岸メンテナンス事業の推進  
いしかわ かなざわ  
石川県金沢市

R5補正事業費  
60百万円

### 事業の概要

金沢港海岸は、背後地域に住宅や病院等が立地しています。一方、既存の海岸保全施設である離岸堤は築造後約40年以上が経過しており、ブロックの沈下・欠損等、老朽化の進行が顕著となっています。

そのため、「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」により、海岸保全施設の離岸堤改良を推進します。

### 整備効果

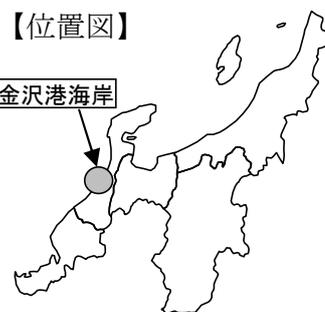
防護機能を確保することにより、背後住民の安全度が向上します。

### 令和5年度補正予算の事業内容

補正予算の充当により、離岸堤の改良を推進します。

#### 【位置図】

金沢港海岸



金沢港海岸

普正寺地区

離岸堤(改良)

